



花高通信

3月号

岩手県立花泉高等学校

岩手県一関市花泉町花泉字林の沢 17-9

TEL 0191-82-3363 FAX 0191-82-5448

URL : <http://www2.iwate-ed.jp/han-h/>

卒業式 24名の旅立ち

3月1日(日)卒業証書授与式が挙行されました。ご来賓の方や保護者が参列し、厳粛な雰囲気の中、24名の卒業生は一人ずつステージに上がり、校長先生から卒業証書を受け取りました。校長式辞、PTA会長祝辞に続き、在校生代表として生徒会長の佐藤碧さんから送辞、卒業生代表として前生徒会長の岩淵大翔さんから答辞があり、いずれも素晴らしい言葉でした。しっかりと前を向いて退場する卒業生の姿には校訓「知行合一」の精神をこれからも実践してくれる気概を感じました。卒業おめでとう。



校長式辞(抜粋)

ただいま卒業証書を授与した二十四名の皆さん、卒業おめでとうございます。

皆さんが入学した三年前、私は入学式で「知行合一」の精神、そして「なぜ」と問いつける姿勢を大切にしたいとお伝えしました。知たことを行動に結びつけ、自分の判断を自分の行動で示す力を三年間の学びを通して身につけてほしいと願ってきました。

振り返れば、皆さんはその姿を確かに示してくれました。授業では、ただ答えるを求めるだけでなく、考え、調べ、仲間と意見を交わしながら根拠を積み重ねました。「花高魅力化プロジェクト」では、地域課題を自分たちの課題として受け止め、調査や提案へと結びつけました。学校行事にも意欲的に取り組みました。クラスマッチでの主体的な取組や運営の円滑さ、花高祭で見せてくれた一人ひとりの個性の輝きは、見ている側にも前向きなエネルギーを与えてくれました。年を追うごとにグレードアップしてきたことも、大きな成長の証です。そして三年生になってからは、これまで培った力を余すところなく発揮し、進路に真剣に向き合い、自分の未来を自分の手でつかみ取るよう努力する姿がありました。素直で元気がよく、挨拶が美しい皆さんの姿は、立派に成長した証であり、安心して社会に送り出せる大人へと育ちました。

さて、皆さんが在学した三年間で、日本の情勢も大きく変わりました。昨年十月、日本では憲政史上初の女性首相となる高市内閣が発足し、国の在り方について新たな議論が始まりました。社会は大きく動き、価値観や働き方、技術の使われ方も変化しています。だからこそ、自分で問い、考え、確かめ、正しいと思うことを行動で示す姿勢がこれまで以上に大切になります。まさしく「知行合一」の精神を強く心に刻んでいてほしいと感じます。考えたことを行動に移すこと、誠実に続けること。たとえ小さな試みであっても、自らの手で未来を形づくろうとする姿勢は、皆さんの人生を導く確かなひかりとなるはずです。

本校は再来年度、創立八十周年という節目を迎えます。歴史と伝統のある本校を築立つ皆さんが、健康で素晴らしい人生を歩まれることを願います。

令和8年3月23日(月)

進路ガイダンス(1年)

2月26日(木)、1学年において進路ガイダンスが行われました。ガイダンス前半は、グループワークで働き方や賃金について学びました。後半は職種ごとのブースで具体的な仕事内容の説明を受けました。



主権者教育(2年)

2月26日(木)、2学年では主権者教育が行われました。有権者となる高校3年次に向けて、政治について考える機会とし、模擬投票体験も行いました。



離任される先生方

この度の人事異動により離任される先生方は以下の方々です。お世話になりました。

橋本 ゆかり	校長 (R 5 ~ 3 年間)	千厩高校へ
吉田 雅和	事務長 (R 5 ~ 3 年間)	岩谷堂高校へ
相澤 雅弘	先生 (R 3 ~ 5 年間)	住田高校へ
大内 恵子	先生 (R 2 ~ 6 年間)	気仙光陵支援学校へ
山本 和歌	先生 (R 4 ~ 4 年間)	ご退職
小濱 博美	先生 (R 2 ~ 6 年間)	盛岡北高校へ
金 聡美	先生 (R 6 ~ 2 年間)	ご退職
佐藤 浩二	さん (R 1 ~ 7 年間)	ご退職

花泉高校のホームページはこちらから
<https://www2.iwate-ed.jp/han-h/>



学校の様子は note で配信しています
note アドレス <https://han-hs.note.jp/>

 note

